



town-
museum-
gifu.com



主催：タウンミュージアムぎふ 共催：株式会社岐阜放送
後援：岐阜県、岐阜市、岐阜市中心市街地回遊性協議会

TOWN MUSEUM GIFU VOL.25
2019.4.13 [SAT] - 4.21 [SUN]

ぎふの 画廊めぐり

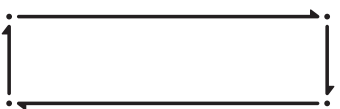
第
25
回



ぎふの
画廊めぐり

第
25
回

TOWN MUSEUM GIFU VOL.25
2019.4.13[SAT] - 4.21[SUN]



ご挨拶

私たち「タウンミュージアムぎふ」は、平成8(1996)年1月の「岐阜画商親睦会」開催をきっかけに、“岐阜をまるごと美術館に”を合言葉として誕生しました。

以前は岐阜の画廊間での付き合いはほとんどありませんでしたが、二ヶ月に一度の食事を重ね、商売上のライバルの関係から、お互い連携し前向きな競争意識を持ったアットホームな団体へと育ってまいりました。

翌1997年からは、「ぎふの画廊めぐり」を毎年開催し今日に至っております。

「ぎふの画廊めぐり」とは、会員画廊が、同時会期に各画廊で企画展を開催し、展覧会の内容で個性を競い合う文化的な企画です。

画廊の連合による美術企画展としては、全国に先駆けての草分け的存在で、岐阜県、岐阜市、及び岐阜市中心市街地回遊性協議会の後援もいただいています。

今年も、“ぎふチャンアートギャラリー”で、8チャンネルの岐阜放送さんに、「ぎふの画廊めぐり No.8」としてご参加いただきました。社長の森田順子様には、以前新聞社の文化担当記者時代に「タウンミュージアムぎふ」と命名していただいたご縁があります。つまり「タウンミュージアムぎふ」の“母”でもあります。

25回展を迎えるにあたり、私たちを育てていただきました皆さま方に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、今年も、“じゅうろくてつめいギャラリー”にて、企画展示も開催いたします。同ギャラリーは、十六銀行さんが創立130周年を記念して、平成19年に旧徹明支店を改装した施設です。昭和12年に建築され「都市景観重要建築物」として岐阜の近代建築を代表する歴史ある会場での展示になります。

今年も、美術愛好家の皆さまのみならず、はじめての方も、展覧会から展覧会へと各会場での作品との出会いを体験していただき、美術を通して岐阜のまちを散策・回遊いただくことで、岐阜の魅力を発見・再発見いただけることと存じます。

岐阜のまちと、「第25回 ぎふの画廊めぐり」各画廊の企画展をお楽しみください。

タウンミュージアムぎふ
会長 市川博一

目次

- GALLERY - 01 画廊 光芳堂
02 長江洞画廊
03 art gallery 水無月
04 柳ヶ瀬画廊
05 画廊 文錦堂
06 田口美術
07 株式会社後藤紙店
08 ぎふチャンアートギャラリー
09 じゅうろくてつめいギャラリー
- MUSEUM - 01 岐阜県美術館
02 岐阜市歴史博物館
03 加藤栄三・東一記念美術館
04 三甲美術館
05 大垣市守屋多々志美術館
06 大垣市サイトピアセンター アートギャラリー
07 岐阜県現代陶芸美術館
08 多治見市モザイクタイルミュージアム
09 多治見市美濃焼ミュージアム

画廊 光芳堂 KOHODO



「観世音菩薩 半身尊像」
紙本 共箱
昭和 11 年 52×32.5cm

村上華岳 展

2019年4月13日(土) - 21日(日)

10:00 - 18:00 / 会期中無休

明治、大正、昭和にかけて活躍した日本画家・村上華岳(1888～1939)

華岳が病歿してから80年経ちました。

大阪に生まれ、京都で画家生活をはじめ、晩年、画壇との接触を絶ち孤独に徹し亡くなるまで神戸に隠棲。

法隆寺金堂壁画、インド・アジャンタ壁画などの影響を受け、六甲の山々、仏像、牡丹などを題材に宗教的な深い絵画を創造しました。

初期から晩年にいたる12点の作品を展示致します。

画廊 光芳堂

岐阜県岐阜市梶川町1番地

058-263-2012

<http://www.kohodo.jp>

岐阜バス「本町1丁目」下車徒歩3分

岐阜バス「大仏前」下車徒歩1分

長江洞画廊 CHOKODO GALLERY



1	2
3	4

1. 黒木紗世 「花影 蓋物」
2. 新里明士 「光蓋器」
3. 吉村茉莉 「紅酔」
4. 鷺尾美陽子 「宝尽くし〜芳香〜」

彩り展

2019年4月13日(土) - 21日(日)

10:00 - 18:00 / 会期中無休

陶芸・漆器・きりかね截金の作家4名による工芸展を開催いたします。
伝統的な技法を使いながらも独自の世界観を表現した作品が空間に彩りを与えます。
今回は「宝尽くし」をテーマにした作品も発表し、古典的なテーマをモダンにアレンジした作品をお楽しみいただけます。

出品作家

黒木紗世(漆器) 新里明士(陶芸)
吉村茉莉(陶芸) 鷺尾美陽子(きりかね截金)

長江洞画廊

岐阜県岐阜市小熊町2-22

058-262-0541

<http://www.chokodo.com>

岐阜バス「メディアコスモス・鶯谷高校口」下車徒歩5分
駐車場完備

art gallery 水無月 ART GALLERY MINAZUKI



「Green Planet」 420×480mm 絹にアクリル

画家にとってオシャレであることは絵が上手なことより大事なことです。なぜならダサイ人からオシャレな作品は生まれないからです。オシャレが作品に遺伝しないとダサイ作品になります。それは大変不幸なことです。オシャレな絵を描く画家が、もしかしてダサイ服を着ていても本当はオシャレ人なのです。

奥村晃史展 Early Summer Collection

2019年4月13日(土) - 28日(日)
11:00 - 18:00 / 会期中無休

オープニングイベント

4月13日 17:00~ ありさま対談
ゲスト 長谷川喜久(日本画家・名古屋芸術大学教授)

作家プロフィール

1972年 岐阜県各務原市生まれ
1994年 岐阜大学教育学部美術工芸科卒業
1997年 福井大学大学院教育学研究科美術教育専修了

個展をギャラリー水無月(05、07、10、11、14、16年)、靖山画廊(13、16年)、Gallery Imazoo(韓国12、15、17年)、仙台三越(12、17年)、池袋東武(14、16、18年)、名古屋三越(14年)、船橋東武(18年)、松坂屋名古屋店(18年)、日本橋三越本店(19年)、各務原市中央図書館(12年)、加藤栄三・東一記念美術館(13年)など。

主な展覧会にクロスアート2 The 7 Top Runners(07年・岐阜県美術館)、アートフェア東京、Korea International Art Fair(韓国)など。

art gallery 水無月

岐阜県岐阜市明德町5
058-263-2450
<http://gallery-minazuki.com>
岐阜バス「市庁舎西口」下車徒歩1分

柳ヶ瀬画廊 YANAGASE GALLERY



熊谷守一「薔薇」油彩画 1968年 18.7×25.4cm
『熊谷守一油彩画全作品集』No.895

今年も恒例の「熊谷守一秀作展」を開催いたします。
岐阜出身の洋画家・熊谷守一は、庭の花々や、庭を訪れる小さな生きものの「いのち」を独自の画風で描いた人物です。
昨年は、大規模回顧展「熊谷守一 いきるよろこび」展（東京国立近代美術館、愛媛県美術館）や、映画「モリのある場所」（監督・沖田修一、主演/熊谷守一役・山崎努、秀子夫人役・樹木希林）が公開され話題になりました。
本展では、熊谷守一の油彩画・日本画・書15点ほどでその画業を紹介いたします。

ぎふの画廊めぐり恒例 熊谷守一秀作展

2019年4月13日（土）－28日（日）
10:00－18:00 / 火曜・水曜休廊

柳ヶ瀬画廊では下記フェアに出展致します。

名称：「アートフェア東京2019 熊谷守一秀作展」

会期：2018年3月8日（金）～3月10日（日）

会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5-1、
JR有楽町駅徒歩1分）

熊谷守一先生の回顧展が下記の通り開催されます。

「熊谷守一 いのちを見つめて」展

群馬県立館林美術館 4月20日～6月23日

静岡県立美術館 8月2日～9月23日

岡山県立美術館 9月28日～11月4日

久留米市美術館 11月16日～翌1月13日

柳ヶ瀬画廊

岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通3-21

058-262-3481

<http://www.yanagase-web.com>

岐阜バス「柳ヶ瀬」下車 徒歩2分

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より徒歩10分

画廊 文錦堂 GALLERY BUNKINDO



池田 省吾 作「鯨重箱」 H25.5×W16.0×D14.8cm

画廊 文錦堂

岐阜県岐阜市金園町3-26

058-263-7751

<http://www.bunkindo.com>

岐阜バス「徹明町交差点」下車徒歩5分 駐車場完備

～ポッケモノ～ 種子島無比 池田省吾 陶展

2019年4月13日(土) - 28日(日)

9:00 - 18:00 / 会期中無休

吊り柿や松などの古典的な文様に、ユーモラスたっぷりに描いた現代的な文様を融合させた作風で、陶芸界に新風を吹き込んだ種子島在住の人気陶芸家 池田省吾さんの2年ぶりとなる個展です。

「ポッケモノ」と題した今展では、豪放磊落(ごうほうらいらく)、質実剛健な薩摩人気質を見事に表現された、陶人形や茶器・花器・酒器などの新作が多数出展されます。

個性溢れる作品で見る者を魅了し続ける省吾さんの新作群を、皆様お揃いでご高覧賜りますようお願い申し上げます。

作家プロフィール

1976年 鹿児島県生まれ

1996年 日本デザイナー学院卒業

1998年 鹿児島県工業技術センター陶芸部卒業

1999年 有田窯業大学卒業 川添 貞秀に師事

2000年 種子島にて独立

2002年 現代茶陶展 TOKI織部銅賞

2010年 岐阜 画廊文錦堂にて個展('11.'17)

2013年 岐阜 画廊文錦堂にて陶人形展

2015年 岐阜画廊文錦堂にて急須展

日本橋三越本店 / 東京 穴窯陶廊 炎色野にて個展

田口美術 TAGUCHI FINE ART



タイトル / 百容 サイズ / φ77×h79mm 素材 / 磁器

「くうきをうつす 磁器」というテーマを心に持ち開催した個展は10回を越えました。

毎回、この曖昧な行為の仕方を探り、吹き荒れるフェノメノンから探り出したものを、たんとよそったうつわをつくりあげてまいりました。作品という形で立ちあげられた くうき を感じていただければ幸いです。

今回の展示では、磁器のオブジェと、蓋物を中心とした小物を展覧いたします。ぜひご高覧ください。

高柳むつみ個展「くうきをうつす 磁器」

2019年4月13日(土) - 21日(日)

10:00 - 17:00 / 会期中無休

作家在廊日

4月13・14・20・21日

作家プロフィール

1985年 富山県生まれ

2008年 京都市立芸術大学卒業

2010年 京都市立芸術大学 大学院修了

2016年 富山県、八尾町にて制作

現在京都市にて制作

田口美術

岐阜県岐阜市本荘中ノ町10-43-1

058-277-0285

<http://art-taguchi.com>

岐阜バス市橋経由岐阜県美術館前より東へ徒歩3分

後藤紙店 GOTO PAPER & GALLERY



釈迦十大弟子「普賢菩薩の欄」

棟方志功展

2019年4月13日(土) - 27日(土)

10:00 - 16:30 / 会期中無休

「わだばゴッホになる！」画家になることを志し、大正13年(1924)に21歳で上京した青森の青年は、戦後、国際美術展で数々の賞を受け世界のムナカタとよばれました。自らの版画を板画と称し、独自の世界を築きたその自由奔放に彫られた作品や、倭絵と称した彩色の美しい肉筆画は21世紀をいきる我々にも斬新に映ります。今回は棟方志功の板画の特徴である裏彩色された板画、倭絵そして代表作品の釈迦十大弟子の普賢菩薩(戦前作)も展示いたします。

作家プロフィール

1903年 青森県生まれ(明治36年) - 1975年(昭和50年)

1928年 平塚運一に会い、版画誌「版」の同人となる。

第8回日本創作版画協会展、第6回春陽会展に入選。

油絵「雑園」で帝展初入選。

1935年 国画会会友に推挙される。

1960年 日展評議委員となる。左眼を失明。日版会を設立。

1963年 紺綬褒章を受章。倉敷の大原美術館に棟方館完成。

1970年 文化勲章受章、文化功労者に顕彰される。

毎日芸術大賞受賞。

後藤紙店

岐阜県岐阜市六条片田1-15-3

058-274-6055

<https://gotokamiten.jp>

岐阜バス茜部菱野行き「茜部大野」下車徒歩5分

駐車場完備



傍島幹司「いつか見た青い空」油彩画 10号 F

ぎふチャン

岐阜放送は1962年に誕生してから今日まで、地域と県民を繋げ、守り、発展させる一翼を担ってまいりました。

「ぎふチャンアートギャラリー」は、2017年の開局55周年を記念して、国内外の美術作品の展示をお楽しみいただくとともに、地域の文化振興の一助となることを願い開かれた展示会場です。今春は岐阜県関市に生まれ、国内外で活躍する洋画家・傍島幹司氏の「春-柔らかな色と光」を開催致します。傍島氏はこれまで生まれ育った岐阜の豊かな自然を独自の色彩感覚で表現してきました。今回、春に合わせて大小の油彩と水彩の作品、柔らかな色と光の世界をご紹介します。

傍島幹司展

2019年3月30日(土) - 5月26日(日)

9:00 - 19:00(土・日・祝は18:00まで) / 会期中無休

作家プロフィール

- 1960年 岐阜県関市生まれ
 - 1982年 岐阜大学教育学部美術工芸学科 卒業
 - 1984年 愛知県立芸術大学大学院美術学部絵画専攻 修了
 - 1999年 東海市絵画公募展 ACT大賞'99 大賞(愛知県東海市)
 - 2001年 夢広場はるひ絵画ビエンナーレ 奨励賞(清須市はるひ美術館/愛知)
 - 2002年 個展開催(シテ・デ・ザール(芸術家村)/パリ)
三甲美術館大賞展 特別賞(三甲美術館/岐阜市)
 - 2009年 クロスアート展(岐阜県美術館)、
個展「色彩浴」(岐阜現代美術館/関市)
 - 2011年 個展「樹間」(関市篠田桃紅美術空間)
名古屋芸術大学美術学部絵画コース 契約教授(~2014)
 - 2014年 写実画壇展(上野の森美術館/東京)(以後毎年出品)
ヴェロン會展(一宮市三岸節子記念美術館/愛知)
(以後2016、2018)
 - 2016年 DEL' ART CONTEMPLATIF 三人展(L'atelier Gustave/パリ)
 - 2017年 FACE展 審査員特別賞
(東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館/東京)
 - 2018年 個展「SWEET WOODS 傍島幹司展」
(加藤栄三・東一記念美術館/岐阜市)
- 現在 写実画壇会員、ヴェロン會同人、関市子ども文化事業「木の造形の部」運営委員長

ぎふチャンアートギャラリー

岐阜県岐阜市橋本町2丁目52番地 岐阜シティ・タワー 43 4階

058-264-1181

<http://www.zf-web.com/artgallery>

[公共交通機関利用の場合]

JR岐阜駅より徒歩すぐ、名鉄岐阜駅より徒歩10分

じゅうろくてつめいギャラリー 16 TETSUMEI GALLERY



小笠原宣「みんなおなじ」



萩下丈「peace」

小笠原宣氏が住職をつとめる上宮寺にて、5名のカメラマンによるグループ展がひらかれます。
第1回 上宮寺写真展「around...」 / 5月1日～5月6日 10:00～17:00
井戸義智 蒔苗友紀 松波宏朗 柴田晃宏 黒山史朗

旅の途中でジョーくんと出会った

小笠原宣・萩下丈 二人展

2019年4月13日(土) - 4月28日(日)

10:00 - 17:00 / 会期中無休

作家プロフィール

小笠原 宣(おがさわらのぶ)

1952年 岐阜県岐阜市生まれ

1983年 開館記念 岐阜現況展で洋画部門受賞(岐阜県美術館)

1984年 第27回安井賞展で安井賞受賞 / 岐阜県芸術文化特別奨励賞受賞

1988年 絵本『20年前の未来』発刊、原画展巡回
(京都・名古屋・岐阜・四日市)

2010年 個展「人と人がつながる大地へ」(リトアニア・カウナス)

2014年 個展「風と光」(柳ヶ瀬画廊 / 岐阜市)

2016年 「第1回メディアコスモス新春美術館 色即是芸」「旅の途中、
あるいは 小笠原宣展」(メディアコスモス / 岐阜市)

岐阜市在住 上宮寺住職 岐阜アートフォーラム主宰 国内外で個展多数開催

萩下丈(おぎした じょう)

2004年 岐阜県大垣市生まれ

2015年 二村元子×風とにじの仲間たち『天使とおぼけ』作品展 出展

2016年 第1回 とともに、つくる、つたえる、かなえる展 出展

日比野克彦企画監修 みんなのアート～それぞれのらしさ～
2016 出展

2018年 個展「ぼくと ところと べんとかみ。」開催

清流の国ぎふ芸術祭 第1回ぎふ美術展 洋画部門 入選

清流の国ぎふ芸術祭 第1回ぎふ美術展 自由表現部門 優秀賞受賞

大垣市在住 アートビリティ登録作家 アートバンクアルテルフェア登録作家

じゅうろくてつめいギャラリー

岐阜県岐阜市徹明通1丁目3

058-262-3481(柳ヶ瀬画廊)

岐阜バス「徹明町」下車 徒歩すぐ 岐阜バス「柳ヶ瀬」下車 徒歩2分

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より徒歩15分

MUSEUM-01

岐阜県美術館

岐阜県岐阜市宇佐4-1-22 / 058-271-1314

—

現在休館中(～2019年11月2日)

MUSEUM-02

岐阜市歴史博物館

岐阜県岐阜市大宮町2-18-1(岐阜公園内) / 058-265-0010

特別展「川端康成と東山魁夷 美と文学の森」

2019年4月5日(金)～5月26日(日)

MUSEUM-03

加藤栄三・東一記念美術館

岐阜県岐阜市大宮町1-46(岐阜公園内) / 058-264-6410

「村上肥出夫 回顧展」

2019年4月2日(火)～4月29日(月・祝)

MUSEUM-04

三甲美術館

岐阜県岐阜市長良福土山3535 / 058-295-3535

「少女&人形」

2019年3月6日(水)～5月27日(月)

MUSEUM-05

大垣市守屋多々志美術館

岐阜県大垣市郭町2-12 / 0584-81-0801

第74回企画展「四季彩々」

2019年3月16日(土)～5月12日(日)

MUSEUM-06

大垣市サイトピアセンター アートギャラリー

岐阜県大垣市室本町5-51 / 0584-82-2310

日本国際ポスター美術館所蔵「ポスター展2019」

2019年4月27日(土)～6月16日(日)

開館時間・入場料などの詳細につきましては、各美術館にお問い合わせください。

MUSEUM-07

岐阜県現代陶芸美術館

岐阜県多治見市東町4-2-5 / 0572-28-3100

ギャラリーI「コレクション展 明治150年記念2」

2019年3月9日(土)～7月21日(日)

MUSEUM-08

多治見市モザイクタイルミュージアム

岐阜県多治見市笠原町2082-5 / 0572-43-5101

グセアルス展「パターン・シード」～漂う未来模様～

2019年2月2日(土)～5月12日(日)

MUSEUM-09

多治見市美濃焼ミュージアム

岐阜県多治見市東町1-9-27 / 0572-23-1191

企画展「戦国桃山の茶入」

2019年1月19日(土)～5月26日(日)



岐阜エリアMAP

🚲…レンタサイクルポート

